

編集室

箱根駅伝の中継カメラは時折、大会運営本部の様子を映しました。2日間の競技が関東学生陸連の学生主体で運営されていることもはじめに知ったのですが、壁に張られたスローガンに目がいきましました。

《前へ、前へ、ただただ前へ……》

ハコネには、「前へ」という言葉がよく似合います。沿道には声援が満ち、応えてひた走る選手たちがいて、「時よ止まれ、お前は美しい」というドラマもまた生まれる。

スローガンは《……信じて前へ迷わずに》と続きます。そのまま卒業

生への贈る言葉にしたいところですが、「前向き」の強調は迷惑かもしれませんが、「がんばれ」と言えば、「がんばらない勇氣」という声も返ってくる時代です。難しいですね。爛熟した末の、社会の先が見えない。でも、任意に登場してもらった「群像24」には、それぞれの道を選択した、確かな肉声が詰まっています。

話題本『まれに見るバカ』の著者、勢古浩爾さんはこう書いています。

《まっとうな人生はない。人生をまっとうするだけだ》

こう大きく構えて、でも懸命に。しなやかさの強度を、となるでしょうか。このフレーズ、私はちよっと気にいっています。
(広報課 田中紘太郎)

Hakumon

ちゅうおう

2003

早春号

2003年(平成15年)3月25日発行 No.178

発行 中央大学広報委員会

〒192-0393

東京都八王子市東中野742-1

〈編集担当〉

広報課 ☎0426-74-2146

印刷 泰成印刷株式会社

〒130-0026

東京都墨田区両国3-1-12

☎03-3631-8141